

アズビル山武財団が京都府京丹波町と包括連携協定を締結

－ 青少年の未来を支える環境づくりを支援 －

一般財団法人アズビル山武財団は、このたび京都府京丹波町（京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野 487 番地 1 町長：畠中源一）の地域社会の発展と人材の育成を目的とする包括連携協定を締結したことをお知らせします。

2024年4月16日、京都府京丹波町役場にて、アズビル山武財団 曾禰寛純理事長と京丹波町 畠中源一町長により本協定の締結式が執り行われました。

京丹波町では地元の企業や学校などと提携し、青少年の成長につながる課題について未来志向で検討し、地域を活性化する産官学連携の取組みを進めています。このたびの協定では文化・教育の振興、子どもの健全育成や環境保全にかかわる支援を財団が行うことで、青少年の未来を支える環境づくりに取り組みます。これは、青少年の健全な育成、教育機会の提供を目的とする「アズビル山武財団」の支援趣旨に合致するものであり、加えて本活動では京丹波町に所在するアズビル京都株式会社（本社：京都府船井郡京丹波町鎌谷下一ノ谷 1 番地 3：社長 石井寿一）も活動の実施に連携することとしており、SDGs 目標の一つである地域社会への貢献をさらに推進してまいります。



畠中町長（左）と握手を交わす曾禰理事長（右）

